

令和6年第5回日南町議会定例会

陳 情 文 書 表

受理番号	受理年月日	件名	陳情の要旨	陳情者の住所及び氏名	付託委員会
第4号	令和6年 8月26日	「治安維持法犠牲者国家賠償法」の制定を求める意見書提出 の陳情	別紙写し のとおり	鳥取県東伯郡湯梨浜町宇野 1689 治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟 鳥取県本部 会長 竹中 寿健	総務教育常任委員会



陳 情 書

令和 6 年 8 月 26 日

日南町議会議長

山本芳昭 様

住所 東伯郡湯梨浜町宇野 1 6 8 9

氏名 治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟鳥取県本部

会長 竹中寿健



「治安維持法犠牲者国家賠償法」の制定を求める意見書提出の陳情

治安維持法の犠牲者は、平和を願い、人権尊重と主権在民・信教の自由を唱え戦争に反対したために逮捕され、拷問による虐殺また獄死するという多大な犠牲を受けました。制定から廃止されるまでの20年間に、作家小林多喜二をはじめ学者・宗教者・文化人など、逮捕者10万人、送検された人75681人、虐殺された人80人以上、拷問、虐待などによる獄死1600人余、実刑5162人、鳥取県でも犠牲者は200人余にのぼっています。

戦後、治安維持法は、日本がポツダム宣言を受諾したことにより、政治的自由の弾圧と人道に反する悪法として廃止され、この法律によって処罰された人々は無罪とされましたが、政府は謝罪も賠償もしていません。

ドイツでは連邦補償法で、ナチスの犠牲者に謝罪し賠償しています。イタリアでも、国家賠償法で「反ファシスト政治犯」に終身年金を支給、アメリカ・カナダでは、第二次世界大戦中強制収容した日系市民に対し、1988年に市民的自由法を制定し2万ドルないし2万1千ドルを支払い、大統領が謝罪しています。韓国では、治安維持法犠牲者を愛国者として表彰し、年金を支給しています。

日弁連主催の人権擁護大会（1993年）は、「治安維持法犠牲者は日本の軍国主義に抵抗し、戦争に反対したものとして・・・その行為は高く評価されなければならない」と指摘し、補償を求めています。

治安維持法の制定から99年経過し、生存する犠牲者はわずかになっています。一日も早く政府による謝罪と賠償を実現することは、人道上当然の急務であり、再び戦争と暗黒政治を許さないあかしとなるものです。

よって、国におかれては「治安維持法犠牲者国家賠償法」（仮称）を制定し、犠牲者に対して謝罪と賠償を行われるよう、強く要望するものです。

貴議会におかれましては、どうかこの意をお汲み取りいただき、地方自治法第99条に基づき「治安維持法犠牲者国家賠償法」（仮称）の制定を求める意見書を、国会・政府に提出していただきますよう陳情いたします。

「治安維持法犠牲者国家賠償法」の制定を求める意見書（案）

治安維持法の犠牲者は、平和を願い、人権尊重と主権在民・信教の自由を唱え戦争に反対したために逮捕され、拷問による虐殺また獄死するという多大な犠牲を受けました。制定から廃止されるまでの２０年間に、作家小林多喜二をはじめ学者・宗教者・文化人など、逮捕者１０万人、送検された人７５６８１人、虐殺された人８０人以上、拷問、虐待などによる獄死１６００人余、実刑５１６２人、鳥取県でも犠牲者は２００人余にのぼっています。

戦後、治安維持法は、日本がポツダム宣言を受諾したことにより、政治的自由の弾圧と人道に反する悪法として廃止され、この法律によって処罰された人々は無罪とされましたが、政府は謝罪も賠償もしておりません。

ドイツでは連邦補償法で、ナチスの犠牲者に謝罪し賠償しています。イタリアでも、国家賠償法で「反ファシスト政治犯」に終身年金を支給、アメリカ・カナダでは、第二次世界大戦中強制収容した日系市民に対し、１９８８年に市民的自由法を制定し２万ドルないし２万１千ドルを支払い、大統領が謝罪しています。韓国では、治安維持法犠牲者を愛国者として表彰し、年金を支給しています。

日弁連主催の人権擁護大会（１９９３年）は、「治安維持法犠牲者は日本の軍国主義に抵抗し、戦争に反対したものとして・・・その行為は高く評価されなければならない」と指摘し、補償を求めています。

治安維持法の制定から９９年経過し、生存する犠牲者はわずかになっています。一日も早く政府による謝罪と賠償を実現することは、人道上当然の急務であり、再び戦争と暗黒政治を許さないあかしとなるものです。

よって、国におかれては「治安維持法犠牲者国家賠償法」（仮称）を制定し、犠牲者に対して謝罪と賠償を行われるよう、強く要望するものです。

地方自治法第９９条の規定により意見書を提出します。

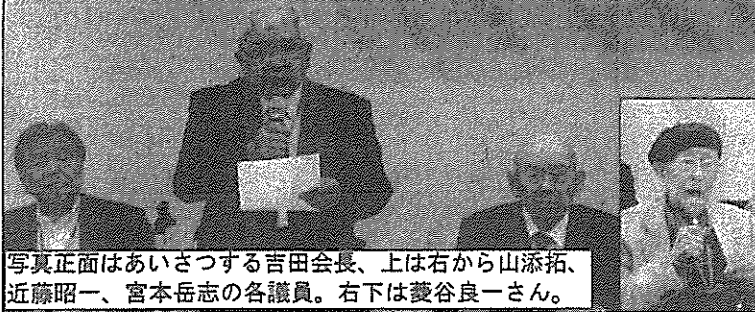
令和 年 月 日

提出先 衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
法 務 大 臣

鳥取県 議会



会請願



写真正面はあいさつする吉田会長、上は右から山添拓、近藤昭一、宮本岳志の各議員。右下は菱谷良一さん。

署名へのご協力ありがとうございました
11万4千筆を150議員へ。紹介は117議員に



号 外

治安維持法犠牲者

国会請願

国家賠償要求同盟
編集発行人 田中 幹夫

〒113-0034 東京都
文京区湯島2-4-4
平和労働センター・全労連会館
電話 03(5842)6461
FAX 03(5842)6462

5月15日、第51回目の国会請願を36都道府県の代表150人が、全国で集めた署名11万4000余筆の請願署名を150議員事務所に届け、紹介議員の要請を行いました。吉田万三会長があいさつし、日本共産党の宮本岳志・山添拓、立憲民主党の近藤昭一各議員が激励のあいさつしました。北海道から102歳の菱谷良一さん(生活困窮世帯の弾圧被害者)が昨年に続いて参加し「生きていくうちに謝罪と賠償を実現してほしい」と訴えました。菱谷さんは、自由法曹団の弁護士さんと懇談しました。

国会請願署名の紹介議員 117人のみなさんです

立憲民主党 63人
衆議院 77人
青柳陽一郎 阿部知子 安倍寛 荒井優 新垣邦男 伊藤俊輔 石川香織 井坂信彦 枝野幸男 逢坂誠二 大河原雅子 おおつき葉 大島敦 奥野総一郎

落合貴之 小沢一郎 金子恵美 神谷裕 神津たけし 鎌田さゆり 菅直人 菅野直人 坂本祐輔 酒井なつみ 佐藤公治 篠原豪 末松義規 小宮山泰子 近藤昭一 西村智奈美 櫻井和彦 重徳猛 階孝 篠原みつ 下条孝 白石洋一 徳永久志 手塚仁雄 寺田昭学 長妻昭 長友 中川正春 中島克仁 中谷一馬 野間健 福田伸亨 福田昭夫 藤岡隆雄 松木けんこう

道下大樹 緑川貴士 森田俊和 山岡達丸 山崎誠 山崎勝彦 山田元 谷田川誠 山崎隆一 米山誠 柚木道義 吉田統彦 湯原俊二 渡辺元 吉川元 赤嶺政賢 笠井恵二 穀田和夫 志位鉄也 塩川貴昭 田村鶴子 高橋千鶴子 宮本岳志 宮本伸子 本村伸子 井上哲士 伊藤友 岩淵智子 紙智子 大石あきこ 大石あきこ

無所属 1人 福島伸亨 立憲民主党 17人 打越さく良 石垣のりこ 小沼巧 鬼木誠 川田龍平 勝部賢志 岸真紀子 杉尾秀哉 高木真理 田島麻衣子 田名部匡代 辻元清美 徳永エリ 羽田次郎 水岡俊一 森屋隆 横沢高徳 日本共産党 11人 井上哲士 伊藤友 岩淵智子 紙智子 永江孝子 寺田静 無所属 2人 高良鉄美 伊波洋一 沖繩の風 2人 大椿ゆうこ 福島みずほ 社民党 2人 嘉田由紀子 舟山康江 芳賀道也 国民民主党 3人 天島大輔 大島九州男 船後靖彦 仁比聡平 山添芳生 山下智子 田村晃 小池明子 倉林よし子 吉良よし子